

セントレア SDGs プロジェクト 「ゆたかな海を知ろう！セントレアの海クリーンアップ」を実施しました

中部国際空港株式会社は、伊勢湾の豊かな海の未来につながる SDGs 活動を地域一体となって推進する取り組みの一環として、伊勢湾の海で生計を立てている漁業者である地元鬼崎漁業協同組合と連携し、海岸漂着物の回収活動(海岸清掃)を実施しました。また、海岸漂着物の回収活動当日は、漁業者の方による海の話のほか、身近な海の生態系にも触れるイベントも行いました。

本取り組みは、昨年10月に続く2回目の開催となります。今回は、セントレアグループの社員とその家族に加え、新たにセントレアエコエアポート推進協議会^(※)の皆さんにもお声掛けをし、オールセントレアとして空港事業者一体となり環境保全活動に取り組みました。

今回海岸清掃を実施した鬼崎海岸はセントレア対岸北側に位置し、全国でも有数の海苔の生産地です。海苔をはじめとする海藻類の光合成による優れたCO₂吸収能力は、「ブルーカーボン」として現在世界的に注目を集めています。

今後もセントレアでは循環型社会の構築及び持続可能な社会の実現(SDGs)に向けて、地域の皆様と連携し取り組んでまいります。

※ エコエアポート推進協議会

「エコエアポートガイドライン(2003年国土交通省航空局制定)」に基づき、空港島内の事業者が一体となって、中部国際空港全体で環境保全活動を推進することを目的に2009年「セントレアエコエアポート推進協議会」を発足。空港島内事業者37社(2023年10月11日現在)とともに空港島内の清掃活動等の環境保全活動を実施している。

《概要》

日時：2023年10月15日(日)10時～12時

場所：常滑市 鬼崎漁協北側海岸

内容：①漁業者のお話、②海岸清掃、③海に親しむ「地引網」体験

目的：・セントレア周辺海域のゆたかな海の保全

・地元漁業者との連携によるSDGs推進

参加：・セントレアグループ社員とその家族

・セントレアエコエアポート推進協議会構成事業者社員とその家族

・NPO法人伊勢湾フォーラム

・鬼崎漁業協同組合

合計100名程度

共催：鬼崎漁業協同組合、NPO法人伊勢湾フォーラム

協力：常滑市、サントリーホールディングス株式会社





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

10/15 (日)

セントレアSDGsプロジェクト
ゆたかな海を知ろう！セントレアの海クリーンアップ
～私たちにできることをここから～

2 紙量をゼロに	4 質の高い教育をみんなに	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	17 パートナーシップで目標を達成しよう